

戸畑区自治会だより

発行年月日 平成24年1月1日
発行 北九州市戸畑区
千防一丁目1番1号
北九州市戸畑区自治会連合会
(戸畑区役所コミュニティ支援課内)
発行責任者 会長 木下憲定
電話 871-1501代

年頭にあたり



戸畑区自治会連合会
戸畑区市民防災会連合会
会長 木下憲定

新年あけましておめでとうございます。会員の皆様におかれましては、輝かしい新春を健やかに迎えのことと心よりお慶び申し上げます。皆様には、平素より戸畑区自治会連合会・戸畑区市民防災会連合会の活動などご支援・ご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

各地区自治会・市民防災会では、地区自治会長、協議会長、自治委員などの皆様のご努力のもと、様々な情報提供や地域の防犯・防災活動、各種行事の開催など、魅力ある自治会づくりを進めていただいております。しかしながら、依然として自治会を取り巻く状



戸畑区長
柏木康彦

新年のご挨拶

謹んで初春のお慶びを申し上げます。戸畑区自治会連合会並びに市民防災会連合会会員の皆様には、市政の推進にあたり、日ごろより多大なご協力を賜るとともに、安全・安心のまちづくりのため、防犯・防災等の様々な地域活動にご尽力いただき、厚くお礼申し上げます。

昨年発生した「東日本大震災」では、多くの人が被害を受け不自由な生活を余儀なくされ、地域の絆の大切さが再確認されました。北九州市においても、官民が協働して「絆」プロジェクト北九州会議を立ち上げ、本市に避難してこられた人達へ「住宅・生活物資等の提供」や「生活再建相談」

況は厳しく、住環境の変化や価値観の多様化等によって近隣の人間関係が希薄となってきていることなどから、自治会の加入率は全国的に減少の傾向にあります。そのような状況の中、昨年の3月11日に発生した「東日本大震災」で東北地方を中心に未曾有の災害が発生し、ライフラインや公的機能が麻痺するなど大混乱が発生しました。その際、地元自治会による迅速な対応など、地域コミュニティの重要性を再認識しました。コミュニティ活性化のためには、自治会活動に一人でも多くの方々に参加していただくことが何よりも重要です。

新しい年を迎えて、戸畑区自治会連合会・市民防災会連合会は、関係機関との連携を図りながら、安全・安心で住みよいまちづくりを実現するためさらなる努力を重ねてまいります。今後とも、会員の皆様方の多大なご協力を賜りますよう、よろしくお願いいたします。最後になりましたが、皆様のますますのご活躍とご多幸を祈念いたしまして新年のご挨拶とさせていただきます。

平成二十四年 元旦

などの支援を行ってきました。

また、今年、「若戸大橋開通50周年」や、「北九州市制50周年」(平成25年2月)に向けた様々な記念事業が検討されています。

そして、戸畑区においては、国指定重要文化財で戸畑区の大きな財産となっている「旧松本家住宅」が竣工100周年を迎えることから、関係団体と協働して記念事業を実施する予定です。

今後とも、旧区役所庁舎の図書館利用や、旧浅生小学校等跡地(D街区)の体育施設整備など戸畑区のさらなる魅力づくりに努めるとともに、子どもから高齢者までが安全で安心して暮らせるまちづくりに区民の皆様とともに全力で取り組んでまいりますので、ご支援とご協力をお願い申し上げます。

結びに、戸畑区自治会連合会並びに市民防災会連合会をますますのご発展と、会員の皆様のご健勝を祈念いたします。新年のご挨拶とさせていただきます。

平成二十四年 元旦

年末年始特別警戒 合同出動式

12月1日(木)に戸畑防犯協会連合会などの主催で、「年末年始特別警戒合同出動式」が戸畑警察署で開催されました。

当日は、柏木康彦戸畑区長、花田清輝戸畑警察署長など多くの関係者をはじめ、日ごろから地域における防犯活動等に従事している多くの自治会関係者が参加しました。

出動式冒頭には、一日警察署長に就任した北九州市立高等学校ダンス部部長の上村奈央さんが、白バイや消防車両、青色パトロールカーなどの部隊を視閲し、激励の言葉を述べられました。激励後、活動宣言、アトラクションとして消防音楽隊の演奏やカラーガード隊の演技が華やかに披露され、続いて、参加者は戸畑の安全を守るため、年末の忙しい街中へパトロールに出発しました。



出発する自治会関係者



挨拶する柏木区長

赤い羽根共同募金

～ご協力ありがとうございます～

毎年10月1日から12月31日まで全国一斉に共同募金運動が実施されています。戸畑区においても、10月3日(月)の早朝にJR戸畑駅や九州工大前駅など区内各地で自治会の方をはじめ、関係者の方が数多く参加し街頭募金を実施しました。

そのような、皆様のご協力の結果、多くの寄付金が集まりました。心よりお礼申し上げます。この貴重な寄付金は、戸畑区内の様々な社会福祉活動に役立てられます。



戸畑駅乗降客へのお願い



早く募金する学生

謹賀新年

平成二十四年 元旦

戸畑区自治会連合会
戸畑区市民防災会連合会

会長 木下 憲定
(三六地区会長)

副会長 山本 忠雄
(福柳木地区会長)

副会長 三上 久恵
(天籟寺地区会長)

会 計 野口 勝義
(西戸畑地区会長)

東戸畑地区会長 鈴木良次郎

牧山地区会長 森 義明

牧山東地区会長 松本 剛重

大谷第一地区会長 檜山 弘之

大谷第二地区会長 宮原 和三

鞘ヶ谷地区会長 淵崎 律子

東一枝地区会長 永原 智時

西一枝地区会長 坂本 三夫

東中原地区会長 吉尾 勉

西中原地区会長 佐藤 哲男

北沢見地区会長 永井 博文

南沢見地区会長 原田 修

浅生地区会長 和泉 政良



健康広場



背伸ばしベンチ

腕・肩の運動器

夜宮公園に健康広場が完成

とばた菖蒲まつりなどで多くの区民の皆様が親しまれている夜宮公園の「のびのび広場」に市内で第1号となる「北九州市オリジナル健康広場」が完成しました。

健康広場には、高齢者にも楽しくより効果的に健康づくりに取り組んでいただけるように配慮した背伸ばしベンチや肩・腕の運動器など、計6種類の健康遊具を設置しています。

効果的な運動方法の説明看板も設置されており、誰でも気軽に利用することができます。

散歩や近くにお越しの際には是非一度体験してみませんか。

戸畑区市民防災会だより



地震を想定した戸畑区防災訓練に

市民防災会多数参加

平成23年11月5日（土）午前9時30分から戸畑区沢見二丁目北九州市立あやめが丘小学校で「福岡県北部で地震が発生し、戸畑区内で震度6弱の揺れを観測し、木造家屋数十棟が崩壊。また、崩壊家屋より火災が発生している」との想定で戸畑区防災訓練が実施されました。

この訓練に市民防災会からは、北沢見地区及び南沢見地区の約110名が参加しました。

当日は、残念ながら雨天のため、屋外での訓練は中止となりましたが、119番通報セットを使用した通報訓練や竹を使用した応急担架組立訓練、AEDを使用した心肺蘇生法訓練など大規模災害時等における近隣「共助」の精神に基づく自主的活動を中心とした訓練が行われました。

心肺蘇生法訓練の参加者からは、「心臓マッサージがこんなにもきついとは思わなかった」「実際にやってみると難しかった」などの声が聞かれました。



竹を使用した応急担架組立て訓練



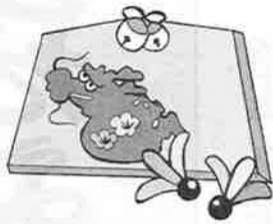
AEDを使用した心肺蘇生法の訓練

謹賀新年

災害のない一年でありますように
皆様方のご多幸とご健康を
祈念いたします

平成二十四年元旦

戸畑消防署長 古川 英 敏



発行年月日 平成24年1月1日
発行 北九州市戸畑区
新池二丁目1番15号
北九州市戸畑区市民防災会連合会
(戸畑消防署予防課内)
発行責任者 会長 木下 憲 定
電話 861-0119 (代)

向二丁目三軒両隣り
みんなで気配り助け合い



消防に関する相談

■ 消防訓練・救急講習などは
戸畑消防署
861-0119
戸畑消防署大谷出張所
883-0119
■ 災害情報を聞きたいときは
トーカーサービス
582-1234



初期消火のポイントと

応用テクニック

火災が起きたら、叫んだり、やかんや鍋などを叩いて隣近所に知らせ助けを借ります。ひとりではパニックになりやすいですが、協力者がいれば適切な判断が期待できます。出火から3分以内が消火できる限度です。水や消火器だけでなく、濡らしたシーツや毛布などで火を覆って空気を遮断します。火が天井に届いたり、煙が広がったら、無理をせず避難しましょう。

石油ストーブ

斜めに水をかけると灯油が飛び散るので、真上から一気にかけます。灯油が流れて広がっているようなら毛布などで覆い、その上から水をかけましょう。

電化製品

まずコンセントを抜きます。コンセントに火が回っていたら、ブレーカーを落とし、電気が止まっているのを確認してから水をかけましょう。

油の鍋

あわてて水をかけてはいけません。濡らした大きめのタオルやシーツを手前からかけて、空気を遮断しましょう。



避難のポイント

避難時には、燃えている部屋のドアや窓を閉めて空気を入れないようにします。避難は、お年寄り、子ども、病人を最優先に。一度、逃げたら戻らず、逃げ遅れた人がいたら近くの消防隊に知らせましょう。火災では炎と同時に煙も危険です。有毒ガスを含んでいるので、吸い込むと命を落としたり、麻痺などで避難できなくなることがあるからです。煙は空気より軽いので天井に上がり、横へ広がって床へ下りてきます。濡れたタオルや水で濡らした袖口などで鼻と口を覆い、煙を吸わないようにして、低い姿勢で這うようにして逃げましょう。

「もしも」のときに日頃からの備えを（非常持ち出し品）

●貴重品

- 現金（10円玉も）
- 預貯金通帳
- 印鑑
- 免許証コピー
- 健康保険証コピー

●食品

- 飲料水（1人一日3ℓを目安）
- 非常食・缶詰
- レトルト食品
- ※食品等は、日頃から家族3日分の準備が目安とされています。

●生活用品

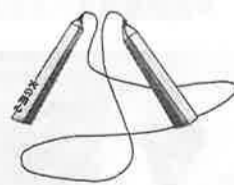
- 携帯ラジオ（予備電池も）
- 携帯電話
- 懐中電灯
- 軍手又は手袋
- 持病の薬
- 衣類
- メガネ・コンタクトレンズ
- 救急医療品
 - ・絆創膏
 - ・はさみ
 - ・消毒液
 - ・体温計
 - ・解熱剤
 - ・鎮痛剤
 - ・かぜ薬
 - ・ビタミン剤
 - ・胃腸薬等

- ろうそく
- マッチ、ライター

※その他各家庭にあった備えをしましょう。



※大規模災害が発生すると電気・ガス・水道などのライフラインの復旧に3日はかかると言われています。



一層の防火運動に取り組み、決意をあらたにしました。その後、牧山東地区一帯を4コースに分れて、拍子木を打ち「火の用心」と連呼しながら、防火パトロールを行いました。

平成23年11月9日（水）、午後7時から牧山東地区で毎年恒例の牧山東いっせい火の用心を実施しました。

牧山東地区市民防災会の松本会長の挨拶の後、戸畑消防署の署長及び予指指導係長の防火講話を行いました、参加者全員で

牧山東地区で 「火の用心」を実施



挨拶をする牧山東地区市民防災会の松本会長